

たきの森のがつこう

ほとんどの子どもたちが初めて見る「焼成作り」。一晩かけてじっくりと行いました。そして、みんなが大好きな森の果物「ヤマブドウ」。低学年チームが作ったヤマブドウジャムのおすそ分けまでいただいちゃいました。石焼いもにもチャレンジしましたよ♪



滝野の森でたくさんのおみやげをいただきました

さおせんでしたか、すべての「プロジェクト」を協力して取り組んでいた高学年チームの皆さん、また一緒に活動できる時を願っています。

最後の完成の時を子どもたちと一緒に見ることができなかった焼き炭を、スタッフが翌日発出ししました。材料となる木はドラム缶いっぱいに入れたのですが、出来上がりが予想以上に大きかった炭はドラム缶半分ほどの量。すいぶんと出来上がりが違うんです…。今後の森のがっこうで活用しましょうね！



たきの森のがっここう 申込受付中

7時間目「森もりモチモチ餅つき」12/8(土)(締切11/22)

8時間目「低学年：冬の森たんけん、高学年：ウィンターハイキング

1/25 (土) (締切 1/10)

参加費 3,000 円（別途交通費がかかります）

※今年度ご参加いただいた方はお電話でもお申込いただけます

HPでも情報を掲載中♪

検索



たまきの森のがつこいもつこいの時間田。今回は一泊二日の宿泊です。盛りだくさんのプログラムを楽しみに朝を迎えると、とにかく寒い。今年一番の寒さでしたが、札幌駅でのみんなは相変わらずの元気いっぱい。さあ、今日の活動も頑張ろう！

今回のテーマは「炭作り」でした。普段使いのことはあっても作ることはない炭。そもそも炭の材料って何だろか…そんなメンバーもいましたが、スタッフの説明と炭作りの練習を体験し、いざ炭作りにチャレンジ！窯の中に炭となる木材をびっしり並べて、さらに蓋の隙間を粘土ですべて埋めて、さらになんとその上から土を覆いかぶせて…すべてが初めての体験で、しかもかなりの力仕事のはずなのに、そこはさすがの高学年一全員で協力してあつた。という間に火入れまで完成してしまいました。いじから先はスタッフに手伝つてもらひながら、立派な炭になるように…。みんなで願いを込めて作業は終了です。

炭作りの他に 今回おおいたに盛り上かこたのかフタトハヘン
チャーチ渡される写真に写っている場所を捜し出し、そこにある
課題を解いていくアドベンチャーゲームですが、高学年を2グループ
に分けて実施したところ、炭作り以上(笑)のチームワーク
を発揮してましたよ。これは解らないだろ、といった難題でも
グループの中で役割分担をしてサクサク解決していく高学年チー
ムの姿は頗もしいの一言でした。最終的には2グループともコー
ルしましたね。

題材とした活動を行いました。樂しいゲームをしながら自然の中で動物たちがどんな風に生活をしているのかを体験することができましたね。

きませんでしたが、すべてのプロジェクトを協力して、取り組んでいた高学年チームの皆さん、また一緒に活動である脚を願っています。

〔活動日〕 平成二十五年十一月九日・十日

〔テーマ〕間伐材で森の焼き炭作り

の森のがつこじゅもつにに6時間田。今回は一泊



2日前にはなんと雪が降っていました！



ブリキ缶を使って炭ができる様子を実験します。モクモクと最初は煙が。



どんな風に出来ているか興味津々。



次はいよいよ本番。みんなで材料運び。



今回使ったドラム缶です。



ドラム缶に木を詰めて…、窯の前で点火！



スタッフの説明を聞いてフォトオリエンテーションへ！写真を頼りに課題を解いていきます。



寒い中、スタッフが火の番。ありがとう！子どもたちからも差し入れがありました。



夜は低学年・高学年全員が集まって楽しい時間を過ごしました。



2つ作った炭窯のうち、残念ながら1つは炭になりませんでしたが、炭になる途中までの様子をのぞきました。カボチャも炭に成りかけ？



昼ご飯は石焼きいも～ ダッヂオーブンに石を敷いて、炭で加熱すると、約一時間で美味しい石焼いもの出来上がり！

活動の様子はインターネット写真展
でも閲覧ができます。詳しくは別紙にて